

百五銀がヤマダイ 食品に25億円融資

【四日市】百五銀行は29日、業務用冷凍和総菜を製造販売するヤマダイ食品（本社四日市市）の設備投資資金として、シンジケートローンで総額25億円を融資すると発表した。ヤマダイ食品は融資資金を活用し、三重県東員町に新工場を建設する。

シンジケートローンは百



五銀が主幹事となり、商工組合中央金庫と福岡銀行が参加する。

ヤマダイ食品の新工場Ⅱ写真はイメージⅡの建設地は、三重県東員町の工業団地「とういんハイブリットパーク」内。建屋の延べ床面積は2874平方メートル。海外で和食ブームが広がる中、主に輸出用の和総菜の生産拠点として活用する。